

真理の杯

〈真理の杯〉には次のように書かれている。

つねに愛と平和に生き

地球上に自由と調和を育み

けっしてまことの真理を忘れてはならない。

あなたがたの人生が絶えず良いものであるように努め

真の創造的存在として生きなさい。

〈真理の杯〉はあなたがたを呪詛ではなく

ひとえに祝福へと呼び起こすだろう。

セムヤーセ・シルバー・スター・センター

2008年7月13日3時21分

ビリー

根源力(創造)の法則と勧告の真理の名において

第1章

1) これは〈真理の杯〉である。すなわち、あなたがたが産出(創造)の法則と勧告および外観(自然)に精通して、生命の規則と価値を実現し、生存を愛と平和と自由に、そしてまた和合(調和)と英知に導くことができるように、ノコデミオン以来新時代に至るまで計7人の告知者・預言者によって授けられた言葉と指針である。

2) あらゆる生命の分娩(創造)とその法則と勧告を、あなたがた(人間)が果たす義務としなさい。そうすることによってのみ真理の知識が英知となって、内界(意識)が増大(発展/進化)するための香油(精髓)が生じるから。

3) 根源力(創造)の法則と勧告のみが、あなたがた(人間)が自分の人生を形づくって実現するのを援助する。それゆえあなたがたのだれも産出(創造)の秩序と法則と勧告に反する法則を考え出したり、それらを裁断したりして、自身の福利を害するように変えてはならない。

4) あなたがた(人間)のうちで繁栄をかなえさせ、あなたがた自身のうちに不興を生じさせることなく〈真理の杯〉に生きなさい。真理、すなわち現実の認識の確かさに従って生きなさい。

5) 惑わされて産出(創造)の法則と勧告に悪態をついてはならない。そのような行いは公正と結ばれている者(正当な者/責任ある者)のあいだで拒絶を招くからである。すなわち不公正(不義)は〈真理の杯〉とは相容れない。

6) 祈りは自分の内界(意識)に対してのみ語られるべきである。なぜなら内界(意識)は、言葉と思念を通して〈真理の杯〉によってもたらされるものへと発展するように形成されるからである。

7) 人生の意義を満たして、害悪と不正に沈み込まないように、自分の内界(意識)の増大(発展/進化)は〈真理の杯〉から出発して、ひたすら知識、真理と愛、平和と自由、そしてまた和合(調和)と英知に仕えるべきである。